

◆ 八郎潟町災害ハザードマップ索引図

八郎潟町は1000年に一度の大雨が降ると大部分が浸水する想定となっています。洪水の恐れが少ない町外の親戚・知人宅への広域避難を推奨します。浸水想定が0.5m～3m未満の地域の方はやむを得ない場合、自宅の2階以上に避難してください。

三倉鼻・真坂・浦大町地区
8・9ページ

八郎潟町中心部・夜叉袋地区
10・11ページ

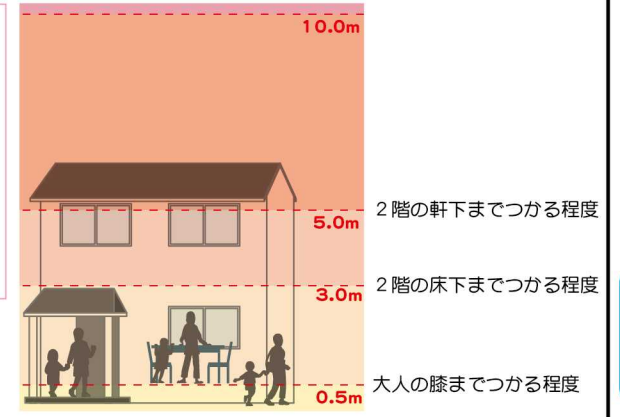
小池・川崎・岡本下台地区
12・13ページ

◆ 想定される浸水深と目安

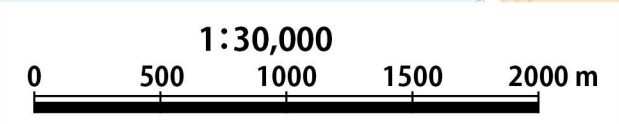
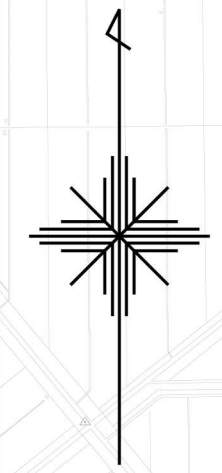
浸水した場合に想定される水深は6ランクに区分されます。どの程度の高さになるか、目安を把握しておきましょう。

浸水深(ランク区分)

20.0m以上
10.0～20.0m
5.0～10.0m
3.0～5.0m
0.5～3.0m
0.5m未満



- ← 浸水時避難方向
 - 雨量観測所
 - △ 水位観測所
 - ⊕ 危機管理型水位計
 - ⊞ 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
 - ⊞ 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)
- ※家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域



水防法の改正にともない、50年に1度の大雨を想定した浸水想定区域から、1000年に1度の大雨を想定した「新しい浸水想定区域」に変更になりました。